

露の玉キラキラと

KIMASSI

Vol.146
August

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <https://www.kimassi.or.jp/>

2023年8月

金沢問屋センターニュース

第60回通常総会を開催

役員・委員会名簿

バトンエッセー

うちのキラリンさん

わが社をPR

全国卸商業団地企業年金基金からお知らせ

事務局だより



事務局だより

INFORMATION

1月

●26日 卸商業団地機能向上支援事業報告会 30社35名参加

●27日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1) 景況調査の集計結果について
 - (2) 組合員の脱退について
2. 組合運営委員会より
 - (1) 備品の購入について
 - (2) レストランスペースの今後について
 - (3) 大ホール漏水について
 - (4) 会館の売り上げについて
 - (5) 卸商業団地機能向上支援事業特別委員会について
3. 厚生委員会より
 - (1) インフルエンザ予防接種の実施について
4. BCP委員会より
 - (1) 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - (2) 有線放送設備撤去について
 - (3) 連携型事業継続力強化計画の追加募集について
 - (4) 広報誌第145号について
5. 街力発信委員会より
 - (1) 金沢美術工芸大学とのイベント事業の案内
 - (2) 作品買取補助金について
6. 青年部会より
 - (1) 1月定例会について
 - (2) 2月定例会について

2月

●14日～19日 金沢美術工芸大学選抜展2023in問屋町



金沢流通会館2階小ホールにて開催された。

3月

●3日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1) 4月から12月の決算について
 - (2) 出資金見合いの緊急融資について
 - (3) 生活習慣病予防健診について
 - (4) 新入社員歓迎式について
 - (5) 出資金の移動について

2. 組合運営委員会より

- (1) 会館運営規定について
- (2) 会館使用料の値上げについて
- (3) 町内一斉清掃について
- (4) 大ホール漏水について
- (5) 卸商業団地機能向上支援事業特別委員会について

3. 厚生委員会より

- (1) 新入社員行事について

4. BCP委員会より

- (1) 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について

5. 街力発信委員会より

- (1) 金沢美術工芸大学とのイベント事業について

6. 青年部会より

- (1) 1月定例会について
- (2) 2月定例会について

4月

●3日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1) 事業所従業員数調査について
 - (2) 新入社員歓迎式について
 - (3) 令和5年3月31日現在の組合員数について
2. 組合運営委員会より
 - (1) 町内一斉清掃について
 - (2) 不燃物有料回収について
 - (3) ホワイエ電動ロールスクリーン取り換え工事について
3. 厚生委員会より
 - (1) 新入社員行事の開催について
4. BCP委員会より
 - (1) 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - (2) 連携型事業継続力強化計画追加認定について
5. 青年部会より
 - (1) 4月定例会について

●4日 新入社員歓迎式 15社70名参加



今年もテレビ取材を受け、ニュースで報道された。

●5日 町内一斉清掃 113社134名参加

●5日～6日 新入社員研修会 13社30名参加

●7日 新入社員電話教室 8社30名参加

5月

●8日 理事会

1. 総務委員会より

- (1) 第60回通常総会について
- (2) 出資金見合いの緊急融資について

2. 組合運営委員会より

- (1) 不燃物有料回収について
- (2) 町内一斉清掃について
- (3) 会館用駐車場の貸出について

3. 厚生委員会より

- (1) 令和5年度福利厚生事業計画案について

4. 青年部会より

- (1) 4月定例会について
- (2) 5月定例会について

●24日 不燃物有料回収 15社参加

6月

●16日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1) 集団健康診断の実施について
2. 厚生委員会より
 - (1) 新入社員フォローアップ研修について
 - (2) 華道教室及び書道教室の生徒募集について
3. BCP委員会より
 - (1) 金沢市卸売業組織力強化支援事業について
4. 青年部会より
 - (1) 5月定例会について
 - (2) 6月定例会について
5. 事務局より
 - (1) 石川働き方改革推進支援センターについて

編集後記

協同組合金沢問屋センターは今年生誕60年になりますが、あと40年で生誕100年。その時点で100年を超える老舗企業の集合体になります。同様の組合組織であっても、このような老舗企業の集合体は類を見ません。

そこに到達するまでには予測不能な企業環境(コロナウイルスのパンデミック、ロシアのウクライナ侵攻、地震や豪雨災害等)があり、またこの先は少子高齢化や人口減少問題等も深刻さを増し、これまでの60年と同じような取り組みでは生き延びることは厳しいでしょう。

企業のかじ取りはますます厳しいものになりますが、最後は「継続は力なり」。40年後も新しい老舗企業の集合体「協同組合金沢問屋センター」になれるよう、BCP委員会も各組合員様の企業継続に微力ながら協力出来るよう活動していければと思います。(K, T)

第60回 通常総会を開催

協同組合金沢問屋センターの第60回通常総会が令和5年5月30日(火)、金沢流通会館にて開催され、全議案が原案通り承認されました。

1. 総会の種類 通常総会
2. 招集期日 令和5年5月11日
3. 開催期日 令和5年5月30日
4. 開催場所 金沢流通会館
5. 組合員総数 大ホール(パルス) 106名
6. 出席総数 本人出席45名
委任状出席45名
7. 議長 高桑 幸一

- 【議事】
- 〈第1号議案〉 令和4年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件
 - 〈第2号議案〉 令和4年度剰余金処分(案)承認の件
 - 〈第3号議案〉 令和5年度事業計画(案)承認の件
 - 〈第4号議案〉 令和5年度収支予算(案)並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件
 - 〈第5号議案〉 令和5年度組合借入金残高の最高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件
 - 〈第6号議案〉 定款一部変更の件
 - 〈第7号議案〉 理事及び監事改選の件
指名推薦により理事28名、監事3名が選任された。
 - 〈第8号議案〉 役員及び監事報酬の件

全ての議案の審議を終えいったん総会を終了、別室にて新たに選任された理事による第1回理事会を開催しました。ここで役員を選任と各委員長の選任、委嘱を行いました。引き続き、「来賓より挨拶を頂き、午後3時25分、総会が終了しました。」

組合の未来につながる事業を着実に進めてまいります

組合員の皆様方は、ご多忙にもかかわらずご出席を賜り厚くお礼申し上げます。また日頃から当組合の活動にご支援ご協力を頂いているご来賓の皆様、ようこそお越し頂きありがとうございます。久しぶりにマスクを外した状態で総会を開催することができ、うれしく思います。昨年を振り返ってみますと、令和3年度に続いて第3回と第4回のコロナワクチン接種を実施し、637名が接種しました。また、インフルエンザ予防接種は



955名の方が受けられました。またこちらでも令和3年度に引き続きの実施となった、金沢美術工芸大学の作品展覧会を開催しました。作者である美大生の皆さんの、作品に対する思いや制作意図について説明を聞く機会も設けられ、レベルの高い作品を鑑賞することができました。

金沢市のご協力を得て、組合所有の外灯は全てLED化することができました。電気料金はかなり下がったのですが、その後、大幅な電気料金値上げがあり、今にして思えば、あの時にLED化をしておいて良かったと実感しています。

昨年、組合として二つの補助事業に取り組みました。一つは金沢市の卸売業基盤整備強化モデル支援事業です。先進地の事例を学ぶことにより、もう少し時間がかかると思われていたペーパーレス化について具体的な取り組みへと進めることができました。まず取り掛かりとして、理事会の開催案内はシステムを活用して行うことを始めております。

もう一つは商団連の卸商業団地機能向上支援事業です。今年で完成から39年が経過した金沢流通会館の維持管理、今後の組合運営に関して、専門家の方々に様々な面から調査と分析をしてもらったことができました。組合員の皆様にもヒアリング調査等でご協力頂き、おかげで様々なご意見をうかがうことができました。ありがとうございました。

今後は、この調査結果をもとに組合として進むべき方向を検討してまいります。そのためには組合員各位のご理解とご協力が必要です。皆様からのご意見をお聞きしながら積極的に推進したいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、本日ご臨席を賜りました来賓の皆様方にも、より一層のご支援をお願いいたします。



中央会山出会長(現名誉会長)からは、金沢や問屋町への熱い思いが込められた祝辞を賜った。

い申し上げ、併せて、「来賓の皆様方、組合員の皆様方のご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

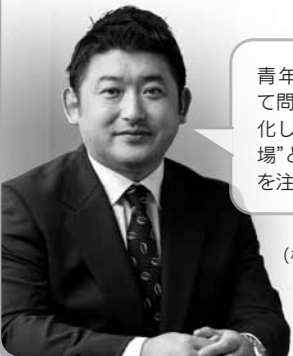
本日は誠にありがとうございました。

- ### 来賓出席者
- 成瀬 英之 石川県商工労働部次長
 - 山岸 瑞穂 金沢市経済局商工業振興課 課長
 - 山出 保 石川県中小企業団体中央会 会長
 - 中村 明 石川県中小企業団体中央会 専務理事
 - 花崎 純一 商工組合中央金庫金沢支店 支店長
 - 西出 光 北國銀行問屋町支店 支店長
 - 吉田 宏明 北陸銀行金沢問屋町支店 支店長
 - 北村 健一 金沢信用金庫問屋町支店 副長

青年部会会長就任のご挨拶

「より良くするための挑戦しよう!」

この度、第15代青年部会会長を拝命しました。新型コロナウイルスの五類移行により、活発な活動を展開できればと思っております。さて、青年部会設立より51年目のスタートとなる今年度は、研修による経営力の向上、会員同士のコミュニケーションを図ることによる人間力の向上を目的とした事業活動を通じて、青年部会という組織が活性化し有意義な



青年部会、そして問屋町が活性化し「有意義な場」となるよう力を注ぎます。
(株)小山商会 社長 小山 明久

役員・委員会名簿

理事長	榑キョー・エイ	会長	高桑 幸一	理事	榑マツモト	会長	和泉 健治	理事	榑Jシステム	社長	後山 潤一
副理事長	大宗榑	会長	大西 憲治	理事	榑アサヒ冷機	社長	東藤 幸介	理事	榑マルシン	社長	丸岡 信之
副理事長	森佐榑	社長	森 昭夫	理事	榑北日商事榑	社長	大田 淑子	理事	榑五井建築研究所	社長	喜多 孝之
副理事長	榑たなかや	社長	田中 清一	理事	榑石川ヨペットカララ	社長	菊田 哲	理事	榑コシハラ	社長	越原 寿朗
副理事長	成瀬電気工事榑	社長	成瀬亮太郎	理事	榑シキケミカル	社長	普和 克守	理事	榑鳴和電気商会	会長	宮下 誠次
副理事長	泰和ゴム興業榑	社長	藤本 博司	理事	榑中西榑	社長	中西 一彰	理事	榑アルプ企画	社長	高岡 俊成
相談役理事	小川商事榑	社長	小川 榮一	理事	榑ネーミングこしの	社長	越野 勉	理事	榑富木医療器榑	社長	荒井 博史
理事	小川榑	相談役	小川甚次郎	理事	榑ほくつう	社長	早川 信之	専務理事	榑金沢問屋センター	事務局長	川崎 真人
理事	榑土谷九兵衛商店	会長	土谷 守	理事	榑金沢機工榑	社長	井上英一郎	監事	榑北陸衣料商会	社長	中村 紀夫
				理事	榑丸与商事榑	社長	水本 安長	監事	榑吉野利工具	社長	吉野 竹英
				理事	榑ヤギコーポレーション	社長	八木圭一郎	監事	榑岡本榑	社長	岡本 進

総務委員会	担当副理事長	大宗榑	会長	大西 憲治	委員	榑石川ヨペットカララ	社長	菊田 哲	委員	北村電機産業榑	社長	柳 誠一
					委員	榑アルプ企画	社長	高岡 俊成	委員	榑牧野太郎商店	社長	大西 宏明
					委員	榑ほくつう	執行役員	浅地 浩之				

組合運営委員会	担当副理事長	泰和ゴム興業榑	社長	藤本 博司	委員	丸与商事榑	社長	水本 安長	委員	ナカダ榑	社長	中野 正啓
					委員	榑マルシン	社長	丸岡 信之	委員	榑斗セキ関西中部	取締役	村井 和貴
					委員	榑丸と電気商会	会長	宮下 誠次	委員	榑丸と電気商会	専務	北川 祥一

厚生委員会	担当副理事長	森佐榑	社長	森 昭夫	委員	榑ネーミングこしの	社長	越野 勉	委員	小川榑	相談役	小川甚次郎
					委員	榑ヤギコーポレーション	社長	八木圭一郎	委員	榑オータニ	社長	大谷 方人
					委員	榑コシハラ	社長	越原 寿朗	委員	榑キョー・エイ	社長	高桑 弘道

BCP委員会	担当副理事長	成瀬電気工事榑	社長	成瀬亮太郎	委員	榑ほくつう	社長	早川 信之	委員	榑ジャパンプレミアム榑	社長	三谷 浩二
					委員	榑マツモト	会長	和泉 健治	委員	榑東山商会	社長	道上 聖
					委員	榑アサヒ冷機	社長	東藤 幸介	委員	榑小山商会	社長	小山 明久

街路発信委員会	担当副理事長	榑たなかや	社長	田中 清一	委員	榑五井建築研究所	社長	喜多 孝之	委員	川崎榑	専務	川崎 謙介
					委員	榑北日商事榑	社長	大田 淑子	委員	榑トミショープラン	社長	富木 美希
					委員	榑Jシステム	社長	後山 潤一	委員	丸六榑	社長	篠原 淳

ご案内 1 会館料金 改定について

金沢流通会館は昭和59年(1984年)に竣工しました。以来約40年間、ほとんど料金体系を見直さないうで運営してきましたが、昨今の法規制強化や働き方改革などに対応した管理体制に伴う管理費・委託費の増加に、現行の料金体系では対応が難しいと判断しました。

既にご案内させて頂いておりますが、令和6年4月ご利用分より会館使用料の改定をお願いするに至りました。詳細は後日ご案内させて頂きます。

ご案内 2 光熱費負担金の徴収について

昨今の電気料金の値上げを受け、令和5年4月1日より全ての利用者様に基本使用料に対して10%の負担金をご請求させて頂いております。この措置は当面継続の予定で、電気料金等が令和3年の水準程度に戻れば解除することを検討いたします。



認定ロゴマークは、災害管理に積極的な企業であることをアピールし事業の信頼性を訴求するためのツールになる。

ご案内 3 連携事業継続力強化計画について

昨年度、連携型事業継続力強化計画について追加募集したところ、10社より応募があり追加の認定を受けました。新型コロナウイルス感染症の五類移行を受けて今年度は訓練などの研究を開始し、次年度以降に実施できればと思います。

- 【追加認定を受けた組合員】
- 小川(株)
 - (株)五井建築研究所
 - 大宗(株)
 - (株)トルハート
 - (株)東山商会
 - 小川商事(株)
 - (株)シキケミカル
 - 富木医療器(株)
 - 中西(株)
 - 丸与商事(株)

株式会社 寿商会
一步先の働き方を提案する

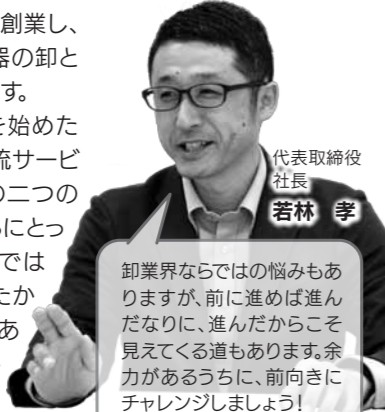
昭和22年に文具の卸として創業し、現在はオフィス家具や事務機器の卸とシステム開発事業を行っています。

約15年前にシステム開発を始めた背景には、ペーパーレス化、物流サービスの高度化がありました。この二つの潮流は文具、事務機器のどちらにとってもマイナスであり、このままでは“ヤバイ”という危機感があつたからです。ただ立ち上げ当初は、あくまでも卸を助けるための“+α”という発想であり、“ちょっとした工夫”程度のシステム提供でした。

専門の部署を立ち上げることになった転換点は、iPhone、iPadの登場でした。iPadで作った理容室のヘアカタログが全国版のパソコン雑誌に事例として紹介され、営業をしなくても依頼が来るという回転が生れたのです。ところが当社は卸です。例えば、事務機器関連のシステムを営業しようとするとならば、承諾が必要ですし、まずシステム開発会社としての知名度もありません。そこで最初から東京へ出て実績を積み、ブランド力をつけるから金沢に戻るという道を取ったわけです。

昨年完成した新社屋では、卸とシステム開発が同じ場所で仕

株式会社 寿商会



代表取締役社長 若林 孝

卸業界ならではの悩みもありますが、前に進めば進んだなりに、進んだからこそ見えてくる道もあります。余力があるうちに、前向きにチャレンジしましょう!

卸としてのマインドが強みに

行動三か条の中の「誠実親切」がある意味IT屋さんとの差別化になっています。よくIT投資で莫大な金額がかかったのに全然便利になっていないという話を耳にします。当社の場合、卸として事務作業に必要なモノを一式揃えて提供するという仕事を何十年もやってきたことがベースにあるので、お客様とのやり取りの中から何にお困りなのかが手に取るようにわかります。それにちゃんと応えることで思った以上に喜ばれ、一つの仕事を通して信頼を頂けるようになった、そんな手応えもあります。

当社が開発するのは業務用の中でも事務所やバックヤード主体のアプリであり、開発はアップル向けのファイルメーカーという限られた世界の中で行っています。言うならば超ニッチ戦略です。今後、ペーパーレス化が進むにしても必要な機器はありますし、ソフトウェア、サービスなどでオフィス業務の応援ができるようにもっと深く掘り下げた勉強をしていかなければ。

事をする事でシナジー効果を測ることができるようになりました。またモノだけでなく、アプリやクラウド、それを使った働き方など営業担当者が説明しきれない部分をお客様に見て頂くことができます。この社屋は、次から次へと増えてくる取り扱い商材を使いこなして新しい提案をできるように我々が先んじてチャレンジしていくための研究室でもあります。



丸与商事株式会社 代表取締役社長

水本 安長

バズインヘンサー vol.351
コロナ禍エピソード〜とりとめのない話〜

3年以上にわたり世界的規模で起きたコロナ禍という未曾有の出来事、この禍のさなか、私は代表取締役役に就任しました。一般的に言えば、「大変な時期に社長になりましたね」などと、同情的イメーヂを持たれるような状況であろうし、実際、新任ご挨拶で名刺交換させて頂いた時もこのような言葉を多くの方から頂きました。

その一方で、世界に大きな変化をもたらしたこのコロナ禍が始まったばかりの頃、私は「ひよっとして『時』が来たのかな?」というような不思議な感覚を覚えました。なぜそのようなことを感じたのか、ただ単に直感的なもので「時」も漠然としていたと思いますが...

ところで以前、私が営業時代に担当だった大手商社の方から聞いた話ですが、その方がソ連のモスクワに赴任していた奇しくもその間に、ベルリンの壁崩壊、さらにソ連邦崩壊が起こり、東西冷戦終結のまさにその現場にいたということでした。長きにわたり続いたソ連邦が、いとも簡単に崩壊してしまっただけは何故か?その方が言うにはソビエトの国民は、

アメリカにはかなわないが自分たちの国はそれに次ぐ世界2番目の国であることと真剣に信じていたということでした。しかしゴルバチョフによるペレストロイカ、さらにグラスノスチの政策により情報公開が進み、西側諸国の実態をあらさまに知ることになった時、国民は愕然とし、このような屈辱的な状況は変えていかなくてはならないと、次々と改革、独立が実行されていきました。「ソ連邦の崩壊、東西冷戦の終結は、紛れもなく民衆の力によってなされたものです」と、話していた記憶があります。当然、その民衆の心に火をつけたのはゴルバチョフという指導者だったのでしよう。

話のスケールは随分と異なりますが会社もまた同じで、組織が変わっていくときその最大の原動力は人の心であり、企業が何をやるにせよ、社員のエネルギが結集しない限りは何もできないと思います。30年以上前の東西冷戦の終結と現在のコロナ禍に共通することと言えば、世界的規模で大きな変化が起きたということでしょうか。そして今この時こそ、自分が大きく変わっていくチャンスなのでと感じ、さらに、誰もが禍々しく感じたこの大きな禍が凶らずも私の心の内なる炎に火をつけてくれたのでは!?と思うようになりました。

依然として「コロナ禍の傷痕には大きいものがありますが、Stay hungry, Stay foolish」の精神で進んでいくと思っています。

全国卸商業団地企業年金基金からお知らせ

退職金の積み立てに **全国卸商業団地企業年金基金** を活用してみませんか

全国卸商業団地企業年金基金は、給付額が確定している確定給付企業年金です。

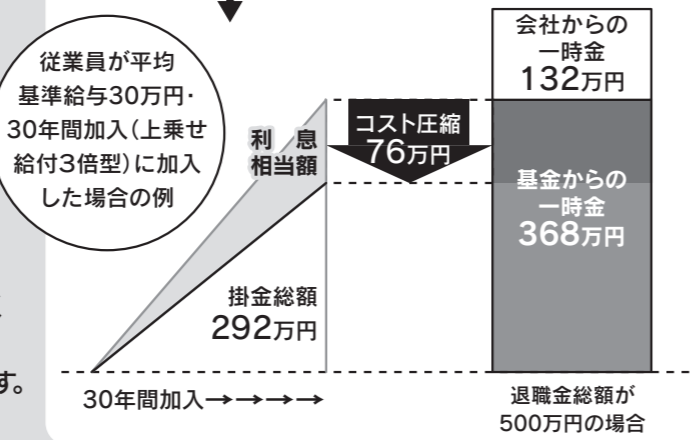
当基金のメリット

- 掛金は損金算入できます。
- 平準的に積み立てることで資金繰りが安定します。
- 従業員が給付を受ける際には、退職所得控除もしくは公的年金等控除が受けられます。
- 新規加入年度の翌々年度まで事務費掛金が半額です。
- 退職金積立のコスト負担が軽減できます。

※加入期間中の昇給の状況により一時金の額は変動します。基金の財政状況が大きく悪化した場合、追加の掛金をご負担頂くことがあります。事務費掛金は、30年間累計で216,000円(年間平均7,200円)ご負担頂きます。

当基金では、加入者毎に仮定の個人勘定を設け掛金に1.5%(複利)の利息を付与しています。

退職金規程で、規定する退職金総額に当基金から受け取る年金や一時金を含む旨を定めれば、**利息相当額分の退職給付コストを圧縮**することができます。



詳しくは「全国卸商業団地企業年金基金」まで ☎03-3560-7017 東京都港区赤坂5-1-31

社内の“何でも屋”でありたい
 成瀬電気工事株式会社 二宮 芙美枝さん

昔、読んだ漫画の「総務って何でも屋だ」という言葉が頭に残っています。欲を言えば、そんな存在になりたい。

総務部で、経理を中心に人事や社内の備品・設備の手配や管理などを行っています。採用面接では「私、何でもやります!」と言いました。部署に関係なく頂ける仕事は何でもさせて頂き、それが経験となって今につながっていると思っています。

三年間の産休を頂きましたが、その引き継ぎでは教えることの難しさを感じました。私が入社した頃は目で見て盗めで良かったけれど、今はマニュアルが必須です。また私自身がフォローしてもらったように子育てしながら仕事をできる体制が整ってきたなど、時代は変わっています。でも、「何でもやります精神」は変えたくないな。

結婚式は身内だけで挙げたのですが、友人が秘密で撮影してくれたムービーには会社のみんながノリノリで参加、社長もコメントを寄せてくれました。フランクでフットワークが軽い!これが成瀬電気の“売り”だと思います。

入社2年目を楽しく! 前向きに!!
 株式会社つくーる 田中 伽歩さん

旅先で偶然、自分が発注した椅子を発見! 店名を覚えていたので立ち寄ってみたのですが、本当にうれしかった。

椅子、テーブルなど家具の発注を担当しています。オーダーメイドも扱っているため、椅子であればフレームや張地の色や形、材質などを一つひとつ伺って注文します。迷われるお客様には、膨大なカタログの中からイメージに近いものを探し出しておすすめすることも。

入社して1年経った頃、張地の番号を間違えて違う色の椅子を作ってしまったことがあり、ミスがわかった瞬間はもう絶望でした!以来、確認画面は何度も見返すことを心がけ、今は1人で発注できるようになりましたが、ひと通りの仕事を先輩の力を借りずに進められるようになりたいです。

「会社とは堅苦しいもの」と思っていたのですが、アットホームな雰囲気の中で仕事をさせて頂いています。楽しみにしていた会社の飲み会は直前にコロナになり参加できませんでしたが、数年後にハワイ旅行があると聞いたので、それには絶対行きたいです!

「うちのキラリンさん」「わが社をPR」に掲載をご希望の方は、ぜひ事務局までお問い合わせください。取材に伺います。